

# 指定外来生物の指定について

## 1. 侵略的外来生物種リストの選定方法

我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト(環境省, 2015)から、以下に該当する種を抽出しました。

- ①竹富町において現在確認されている種
- ②近隣市町村である石垣市において確認されている種
- ③沖縄県の在来生物に対して悪影響を及ぼす外来種として沖縄県レッドデータブックに記載される種
- ④その他専門家意見

## 2. 指定外来生物の選定方法

侵略的外来生物種リストの中から、以下の観点から特に規制を図る必要があると認められる緊急性の高い種を審議会での意見を踏まえて竹富町指定外来生物として選定しました。

### 選定根拠

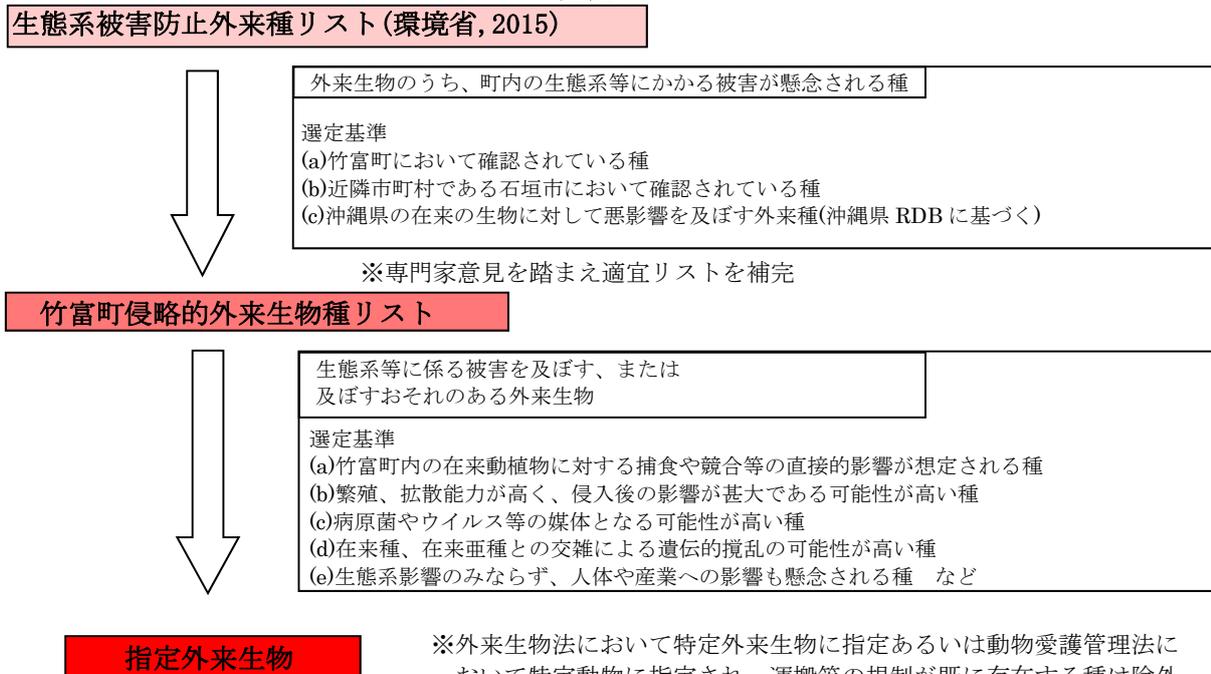
- (a) 竹富町内の在来動植物に対する捕食や競合等の直接的影響が想定される種
- (b) 繁殖、拡散能力が高く、侵入後の影響が甚大である可能性が高い種
- (c) 病原菌やウイルス等の媒体となる可能性が高い種
- (d) 在来種、在来亜種との交雑による遺伝的攪乱の可能性が高い種
- (e) 生態系影響のみならず、人体や産業への影響も懸念される種

※外来生物法において特定外来生物に指定される、あるいは動物愛護管理法において特定動物に指定され、運搬等の規制が既に存在する種は選定から除外した。

※意図的導入に対する規制として選定した。

※選定根拠 c は、動物への影響を念頭に置き、感染症予防法あるいは人と動物の共通感染症に関するガイドライン(環境省, 2007)で扱われる感染症を除く。

### 選定フロー



※外来生物法において特定外来生物に指定あるいは動物愛護管理法において特定動物に指定され、運搬等の規制が既に存在する種は除外  
※意図的導入に対する規制として選定  
※周辺に分布するが町内に未侵入等対応の緊急性が高い種を選定

### 3. 指定外来生物の指定種一覧

分類	種名(和名)	種名(学名)	選定理由
哺乳類	イノブタ	<i>Sus scrofa</i>	b, d, e
哺乳類	ニホンイタチ	<i>Mustela itatsi</i>	a, e
爬虫類	アカミミガメ	<i>Trachemys scripta</i>	b
爬虫類	ミナミイシガメ(亜種)	<i>Mauremys mutica mutica</i>	d
鳥類	インドクジャク	<i>Pavo cristatus</i>	a, b, e
鳥類	コウライキジ	<i>Phasianus colchicus karpowi</i>	b, e
魚類	カワスズメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	a, b
魚類	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	b
甲殻類	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	a, b
昆虫類	台湾カブトムシ	<i>Oryctes rhinoceros</i>	a, b, e
昆虫類	台湾ヤツボシハンミョウ	<i>Cosmodela batesi</i>	a, b
その他	ミナミヤスデ	<i>Trigoniulus corallinus</i>	b
植物	アメリカハマグルマ	<i>Sphagneticola trilobata</i>	a, b
植物	ホテイアオイ	<i>Eichhornia crassipes</i>	a, b
植物	パンノキ	<i>Artocarpus altilis</i>	b
植物	シンテッポウユリ(タカサゴユリを含む)	<i>Lilium × formologi</i>	d
植物	トウ属の一種(カラムス)	<i>Calamus</i> sp.	a, e
植物	ヒマワリヒヨドリ	<i>Chromolaena odorata</i>	b
植物	ヤサイカラスウリ	<i>Coccinia grandis</i>	a, b

- 選定理由 a.在来種への影響  
 b.繁殖・拡散能力が高い  
 c.病原菌等の媒体となる恐れがある  
 d.遺伝的攪乱の恐れがある  
 e.人体や産業への影響が懸念される

指定外来生物(1/2)

 <p>©環境省</p>	 <p>©環境省</p>	
<p><b>イノブタ</b> リュウキュウイノシシとの交雑が懸念される</p>	<p><b>ニホンイタチ</b> 在来種の捕食被害が懸念される</p>	<p><b>アカミミガメ</b> 在来種の捕食被害が懸念される</p>
		
<p><b>ミナミイシガメ</b> ヤエヤマイシガメとの交雑が懸念される</p>	<p><b>インドクジャク</b> 在来種の捕食被害が懸念される</p>	<p><b>コウライキジ</b> 在来種の捕食被害が懸念される</p>
 <p>©鈴木寿之</p>	 <p>©鈴木寿之</p>	
<p><b>カワスズメ</b> 在来種の捕食被害が懸念される</p>	<p><b>グッピー</b> 水質や塩分耐性があり幅広い環境に生息可</p>	<p><b>アメリカザリガニ</b> 昆虫類や水生植物の捕食が懸念される</p>
		 <p>© NIKHILL KS 00 BY-SA 3.0</p>
<p><b>タイワンカブトムシ</b> 在来ヤシ科植物への食害が懸念される</p>	<p><b>タイワンヤツボシハンミョウ</b> 在来昆虫類の捕食や餌の競合が懸念される</p>	<p><b>ミナミヤスデ</b> 爆発的に増加し在来生態系への影響が懸念される</p>

指定外来生物(2/2)

		
<p>アメリカハマゲルマ</p> <p>被覆等による他種の成長阻害が懸念される</p>	<p>ホテアオイ</p> <p>競合等による他種の成長阻害が懸念される</p>	<p>パンノキ</p> <p>暗い林内でも生育可能で在来生態系への影響が懸念される</p>
		
<p>シンテッポウユリ</p> <p>在来種との交雑が懸念される</p>	<p>トウ属の一種(カラムス)</p> <p>被覆等による他種の成長阻害が懸念される</p>	<p>ヒマワリヒヨドリ</p> <p>アレロパシー作用をもち、他植物を駆逐する</p>
		
<p>ヤサイカラスウリ</p> <p>被覆等による他種の成長阻害が懸念される</p>		

4. 参考資料

外来生物法による規制状況

竹富町自然環境保護条例以外でも外来生物法により指定される特定外来生物(以下に一部抜粋)は飼養、運搬、放出等が規制されています。

分類	種名
哺乳類	ファイリマングース
爬虫類	グリーンアノール
爬虫類	タイワンスジオ
爬虫類	タイワンハブ
両生類	オオヒキガエル
両生類	ウシガエル
両生類	シロアゴガエル
魚類	カダヤシ
魚類	ブルーギル
魚類	ブラックバス
クモ類	ゴケグモ属
昆虫類	アカカミアリ
その他	ニューギニアヤリガタリクウズムシ

分類	種名
植物	オオキンケイギク
植物	オオハンゴンソウ
植物	ボタンウキクサ
植物	ツルヒヨドリ
植物	ナガエツルノゲイトウ
植物	アレチウリ
植物	オオフサモ